

平成 20 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名	ラックホールディングス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 三 柴 元
コード番号	3 8 5 7 (大証ヘラクレス、ジャスダック)
問 合 せ 先	広 報 室 長 梅 田 道 幸 電話：0 3 - 5 5 3 7 - 1 4 0 6

Wistron ITS 社への資本参加に関するお知らせ ーエー・アンド・アイ システムのグローバルサービスビジネスを拡充ー

当社は、グループ会社であるエー・アンド・アイ システム株式会社（東京都中央区、代表者：代表取締役社長 大阿久昌彦、以下「A&I」）がパートナー契約を締結している Wistron ITS (Wistron Information Technology & Services Corp. 以下、台湾ウィツ社という) へ、下記のとおり資本参加いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本参加の目的

A&I は中国でのオフショア開発に加え、SAP ユーザ向けアプリケーションメンテナンスアウトソーシングと、ビジネスプロセスアウトソーシングを計画しております。

一方、台湾ウィツ社は日本市場進出による事業の拡大発展を計画しております。

両社の事業戦略は補完関係にあり、以下の施策により長期的なアライアンスを強化拡大させることを目的にラックホールディングスは台湾ウィツ社へ資本参加いたしました。

- (1) 台湾ウィツ社が保有する北京、大連、武漢など中国 7 拠点を活用する
- (2) アジア地域進出の日本企業向けデリバリーサービスを提供する
- (3) 台湾ウィツ社のソリューションビジネスを日本でマーケティングする

上記に加えてグループ会社の株式会社ラックのグローバル戦略の一環として、中国を中心としたアジア地域進出の日本企業向けのセキュリティ・ソリューション・サービス分野における協業に関しても両社で推進してまいります。

2. 資本参加の内容

下記のとおり台湾ウィツ社の増資を引受けるとともに同社に取締役を派遣し経営参加いたします。

- (1) 株式保有割合：増資後の発行済株式総数の約 10% を取得
- (2) 経営参加：同社へ取締役 1 名を派遣予定

なお、株式取得価額は同社との取り決めにより非公開といたします。

3. 台湾ウィツ社の概要

台湾ウィツ社は1992年6月に設立され、現在グループ全体で従業員が約900人、アジアに7拠点を有する、台湾の代表的なITアウトソーシング企業です。専門領域は金融、製造、流通関連などを含め、オンサイトおよびオフショアの開発ならびに日本、台湾、中国など各拠点での技術および営業支援を行っております。

- (1)社 名：Wistron Information Technology & Services Corp.
- (2)設 立 日：1992年6月1日
- (3)本 社：台湾、台北
- (4)法人代表：蕭 清志
- (5)従業員数：900人
- (6)資 本 金：6億6,000万円
- (7)年 商：17億2,900万円(2007年度実績)

4. 払込期日

平成20年5月29日

5. 今後の見通し

今回の資本参加および台湾ウィツ社とのアライアンス強化に対する業績への影響は、平成20年5月14日発表の「平成20年3月期 決算短信」に記載の「3. 平成21年3月期の通期連結業績予想」に織り込み済みであります。

以 上